

# トラック式高所作業車

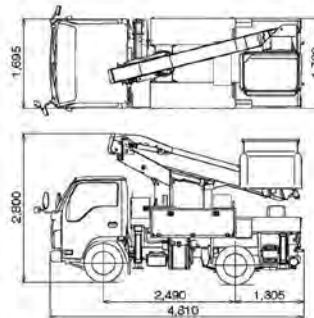


PHOTO: AT-121TG(R)

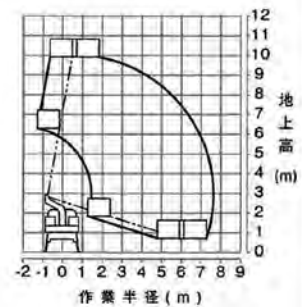
## AT-100TG 最大地上高9.9m

- 積載荷重: 200kg
- 車種: 2t車クラス
- 車両総重量: 5,965kg
- アウトリガ幅: 最大1.67m

■外観図 単位(mm)



■作業範囲図



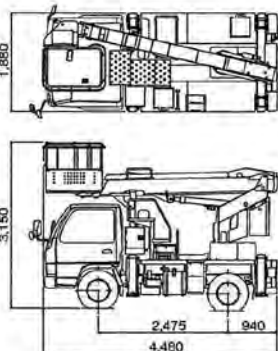
注意

1. 作業範囲は水平堅土におけるもので、ブームのたわみは含んでいません。(バスケットをスイングさせた時の状態を表しています)
2. 作業範囲は全周同一です。

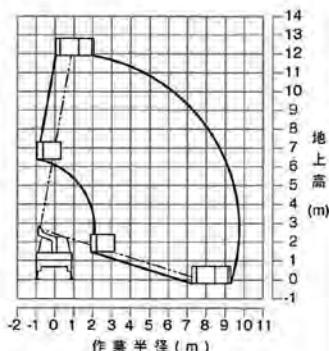
## AT-121TG(F) 最大地上高11.9m

- 積載荷重: 200kg
- 車種: 3t車クラス
- 車両総重量: 6,845kg
- アウトリガ幅: 最大1.86m

■外観図 単位(mm)



■作業範囲図

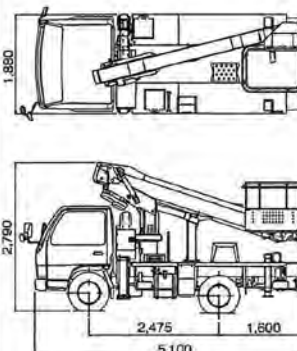


- 注意
1. 作業範囲は水平堅土におけるもので、ブームのたわみは含んでいません。(バスケットをスイングさせた時の状態を表しています)
  2. 作業範囲は全周同一です。

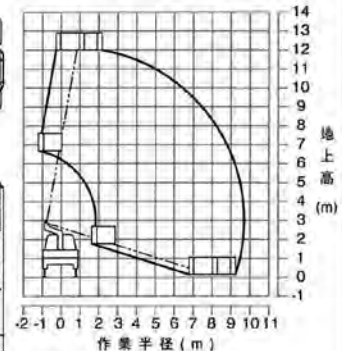
## AT-121TG(R) 最大地上高: 12.0m

- 積載荷重: 200kg
- 車種: 3t車クラス
- 車両総重量: 7,215kg
- アウトリガ幅: 最大1.86m

■外観図 単位(mm)



■作業範囲図

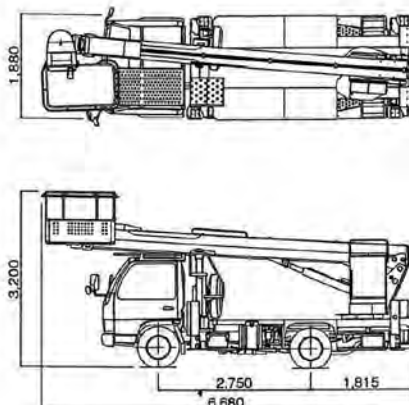


- 注意
1. 作業範囲は水平堅土におけるもので、ブームのたわみは含んでいません。(バスケットをスイングさせた時の状態を表しています)
  2. 作業範囲は全周同一です。

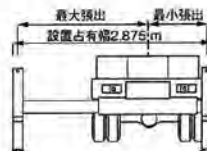
## AT-170TG 最大地上高17.0m

- 積載荷重: 200kg
- 車種: 3t車クラス
- 車両総重量: 6,965 kg
- アウトリガ幅: 最小1.7m/中間2.4m・3.1m/最大3.78m

■外観図 単位(mm)

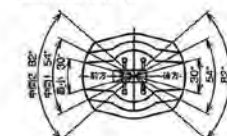


■作業時の設置占有幅例

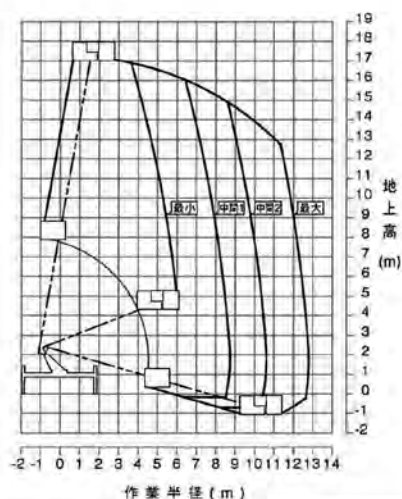


注意

1. 作業範囲は水平堅土におけるもので、ブームのたわみは含んでいません。
2. 最大、中間2、中間1、最小はアウトリガ張出幅を示します。
3. 作業範囲は左右方向におけるもので、前後方向はアウトリガ張出幅最大と同じです。
4. 旋回角度によって、作業範囲は下図のように連続的に変化します。



■作業範囲図

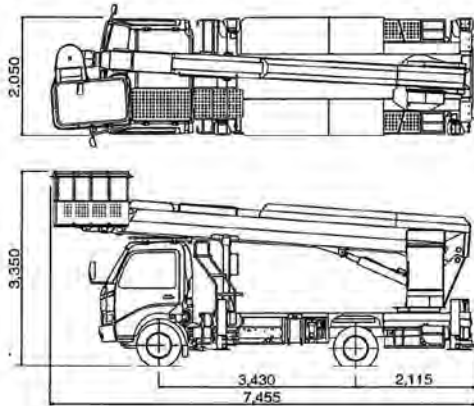


# トラック式高所作業車

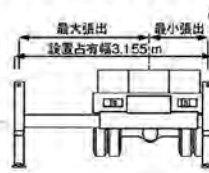
## AT-220TG 最大地上高22.3m

- 積載荷重: 200kg
- 車種: 3t車クラス
- 車両総重量: 7,635kg
- アウトリガ幅: 最小1.8m/中間2.6m・3.3m/最大4.1m

■ 外観図 単位(mm)

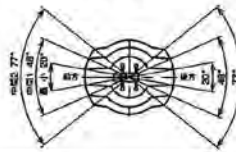


■ 作業時の設置占有幅例

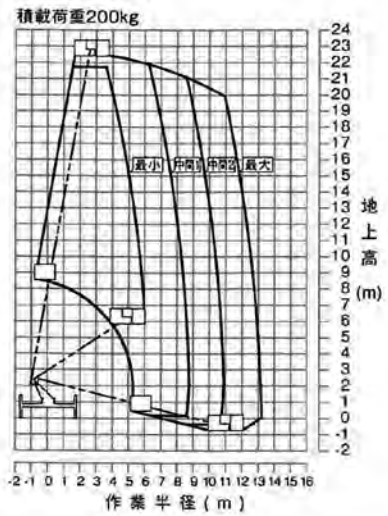


注意

- 1.作業半径は水平堅土上におけるもので、ブームのたわみは含んでいません。
- 2.最大、中間2、中間1、最小はアウトリガ張出幅を示します。
- 3.作業範囲は左右方向におけるもので、前後方向はアウトリガ張出幅最大と同じです。
- 4.旋回角度によって、作業範囲は下図のように連続的に変化します。



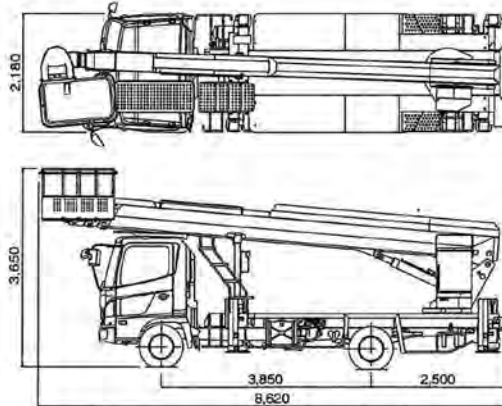
■ 作業範囲図



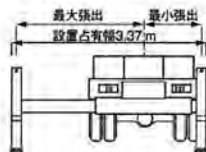
## AT-270TG 最大地上高27.0m

- 積載荷重: 200kg
- 車種: 4t車クラス
- 車両総重量: 7,995kg
- アウトリガ幅: 最小1.9m/中間2.8m・3.6m/最大4.4m

■ 外観図 単位(mm)

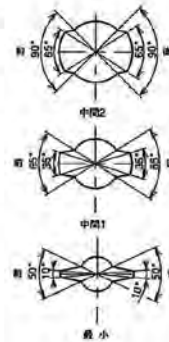


■ 作業時の設置占有幅例

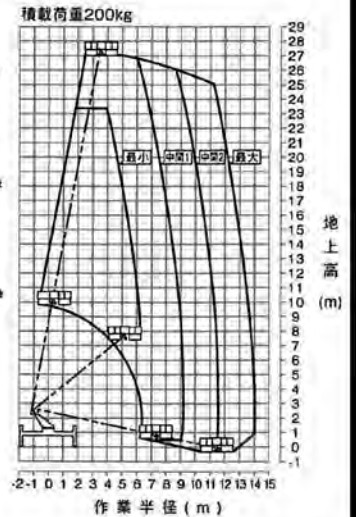


注意

- 1.作業半径は水平堅土上におけるもので、ブームのたわみは含んでいません。
- 2.最大、中間2、中間1、最小はアウトリガ張出幅を示します。
- 3.作業範囲は左右方向におけるもので、前後方向はアウトリガ張出幅最大と同じです。
- 4.旋回角度によって、作業範囲は下図のように連続的に変化します。



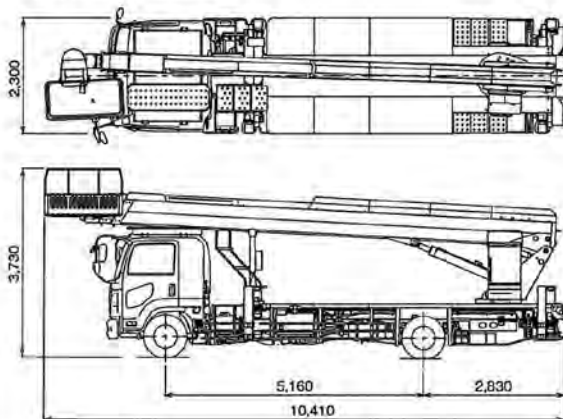
■ 作業範囲図



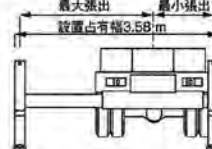
## AT-320TG 最大地上高32.2m

- 積載荷重: 250kg
- 車種: 8t車クラス
- 車両総重量: 10,590kg
- アウトリガ幅: 最小2.0m/中間2.9m・3.8m/最大4.7m

■ 外観図 単位(mm)

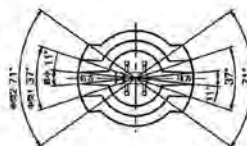


■ 作業時の設置占有幅例



注意

- 1.作業半径は水平堅土上におけるもので、ブームのたわみは含んでいません。
- 2.最大、中間2、中間1、最小はアウトリガ張出幅を示します。
- 3.作業範囲は左右方向におけるもので、前後方向はアウトリガ張出幅最大と同じです。
- 4.旋回角度によって、作業範囲は下図のように連続的に変化します。



■ 作業範囲図

